



The Rotary Club 06 Hamamatsu Siyou Weekly Report 浜松志耀ロータリークラブ 週報

浜松志耀ロータリークラブ 第21回例会

開催日時: 2023年12月7日(木) 午前7:30 ~ 8:30

開催場所: オークラクトシティホテル浜松 4階 平安の間

■ 会長挨拶 小澤会長

本日は、12月1日の日本経済新聞に掲載された作家:道尾秀介さんの、伊集院静さんに向けた追悼文『人の気持ちを変える言葉』をご紹介します。

伊集院さんに昔ひどく叱られたことがある。顔を合わせてではなく、誌面を介してのことだ。

当時の僕は仕事に夢中になるあまり、このままでは小説しか書けない人間になってしまうのではないかという不安にかられていた。そんな人間に果たして面白い小説が書けるのだろうか。その不安で原稿の筆が進まなくなり、アイディアにも詰まり、思いあまってすべてを手紙に綴って「悩むが花」宛てに投函したのが2012年の初夏のこと。ずっと愛読していた、伊集院さんの人生相談コーナーだ。すると後日誌面で、「コラッ、そんなことで悩んでるんじゃない」と叱られた。「『小説しか書けない人間』でいいじゃないか」と。頭のどこかがパカッとひらき、目の前の景色が変わった。なんだ、これでいいのかーそう思った途端に不安は跡形もなく吹き飛び、以前よりも自分の仕事が大好きになれた。言葉だけで人の気持ちをここまで変えられる人なんて、そういない。かねて作家・伊集院静のファンではあったけれど、伊集院静さんという人のファンになったのはその日からだ。

それからしばらく経った頃、「藤田」という銀座の寿司屋でお酒を一緒に飲んだ。伊集院さんの飲みかたは豪快で、お話はどれも味わい深く、低い声は胸に直接響いてくるようだった。仕事と人生の大先輩の前に、緊張のあまり酒を飲み過ぎながら僕は、伊集院さんと初めて遭遇した日のことを思い出していた。これもまた直接顔を合わせたのではなく、ある店を介しての出来事だ。編集者に連れられて、浅草の路地裏にある小さなバーに寄ったときのこと。ママさんにウィスキーのボトルを開けてもらい、帰り際、飲みきれなかった分をキープしてもらったことになった。キープタグに名前を書いてボトルにかけ、それをママさんが酒棚に置いてくれたのだけど、隣のウィスキーを見ると「伊集院静」と書いてある。「この伊集院さんは、あの伊集院さんですか?」「ええ、よくいらしてくださいさるんですよ」「偶然会わなくてよかったな……」「あら、どうして?」「だって僕なんか、何を話したらいいかわかりませんから」「平気ですよ。とっても優しい方ですもん」そう言って微笑んだママさんの顔は、微笑む前の何倍も綺麗だった。

どこかで誰かをあんなふうに微笑ませることができる生き方を僕は心底格好いいと思った。あのママさんも、もしかしたら伊集院さんに何事かを相談し、「それでいいじゃないか」と言われたことがあったりするのだろうか。今この追悼文を書きながら、ふとそんなことを思う。後に伊集院さんも同じバーへ行き、僕の名前が書かれたキープタグを見つけ、これは作家の道尾秀介のものかと訊ねたらいい。そうするとママさんが答えると、「私は彼の小説のファンでしてね」なんて言ってくれたそう。もちろんリップサービスと後輩への激励だったのだろう。でもやっぱり僕は嬉しかったし、言葉ひとつで人の気持ちを変えられるというのはすごいものだ、改めて思う。

どうすればあんなふうになれるのだろうか。エッセイなどで伊集院さんは25歳も年下の僕をためらいもなく「友達」と書いてくれた。どうすればあんなにフラットな心を持てるのだろうか。いつか勇気を出して訊いてみたかったけれど、もう二度と伊集院さんの言葉は聞けないんだ。(以上、道尾秀介さんの追悼文より)

私は自分の心の扉を開き、心に壁を作らない、そして相手の心を感じ取り相手を認める広い心を持つ。そういう人は、他人を慮ることができる人、本当に素晴らしい人なんだろうと思います。

本日は地区財団委員会副委員長森田英貴様をお迎えしての地区補助金についての卓話です。どうぞ宜しくお願い致します。ありがとうございました。

■ 地区補助金について 地区ロータリー財団副委員長 森田英貴 氏 (要旨抜粋)

- ・来年度の地区補助金の説明会は3月中旬で、申請は5月中旬の〆切となる。志耀RCの補助額は最大30万円で、その場合の事業規模は45万円となる(2/3補助)。
- ・ロータリー財団の補助金には、各クラブの独自事業を助成する地区補助金と、クラブが単独または複数で行う海外事業を助成するグローバル補助金がある。
- ・当地区の今年度の地区補助金の実績は、68クラブへ約1,800万円となっている。単年度事業への補助金であるが、同一テーマでの継続事業が6割くらいある。
- ・補助金の財源は会員からの寄付である。寄付の目標は、年間、会員1人150ドル、1クラブ1,000ドルに、ポリオ撲滅へ会員一人30ドルである。目標達成に向けて、ご協力をお願いしたい
- ・ロータリーカードの使用でも寄付ができるので、カードの取得と利用をお願いしたい。

■ 幹事報告 田淵幹事

1. 会員満足度調査への回答をお願いします。
2. 2月18日(日)に開催される「インターシティ・ミーティング」への参加をお願いします(チラシ配布)。

■ 米山奨学生奨学金授与

- ・会長より李根さんへ奨学金を授与した。李根さんより中国に一時帰国した様子や最近の活動報告等があった。

■ スマイル

- ① 小澤会長・田淵幹事ー森田さんへの御礼
- ② 村田会員ー森田さんへの御礼
- ③ 松井会員ー望年会への御礼
- ④ 衛藤会員ー森田さんへの御礼と本日の司会への激励



※ゲスト1名(ロータリー財団副委員長:森田英貴さん)、ビジター1名(米山奨学生:李根さん) ※出席率:69.7%(会場17名+BAND6名=23名/33名)

